



たかしま

福山市立高島小学校
PTA広報部

第130号

2009年3月19日 発行
児童数/131人 家庭数/103



人 見るもよし
人 見ざるもよし
われは 咲くなり

これからの命を大切に
自信をもつて、頑張っ
てほしいと思います。
卒業に寄せて、次の
ことを贈ります。

二十八人の六年生の皆さん、小学校卒業という節目を迎えられたことを心から祝福します。
六年生としての一年間は、一年生から五年生までの五年間に比べて、最も充実して力を発揮できた一年間ではなかったでしょうか。みなさんが、日々積み重ねてきたことは、次の学年へ確実に受け継がれていきます。早朝からのあいさつ運動、児童朝会での司会、科学研究発表会などでのリーダーシップなどなど。それらがやがて高島小学校の伝統と言われるものに育っていくのです。
これからの命を大切に
自信をもつて、頑張っ
てほしいと思います。
卒業に寄せて、次の
ことを贈ります。

卒業に寄せて ●校長 松岡明美



誰でも見てもええなればうれし
いし、ほめてもらえれば一層うれ
しくなるのはあたりまえです。
しかし、「人 見るもよし」とい
い切る自信。そういう中でもない
じけることなく、美しく「咲く」
こと。これが、自分の価値に
気づき、自立した姿だと考えま
す。

自らの価値に目ざめた人は、
他の人の価値にも、同様に
気づき、自然に他の人に対する
愛と尊敬が生まれるもので
す。何という学校を出たか、ど
ういう会社勤めしているか、
財産が多いとか少ないとか、
容姿などを自分の価値だと勘
違いする人がなんと多いこと
でしょう。

こういう勘違いの社会で、
忘れられがちなもの、みなさ
んが「在る」ことの尊い存在
価値を大切にしてほしいので
す。

二十八人、一人一人は、本当
に大切な一人だということを
忘れないで強く強く生き抜い
てください。

5年生

ふるさと体験学習

1月22日(木)～23日(金)

in スノーリゾート猫山



「雪づつ踏むとぎくぎく言うんだね。」「つら
らだ!」と、庄原ならではの景色、様子をみんな
目をキラキラさせながら感じていました。
白い息をはきながら、顔を真っ赤にさせなが
ら雪合戦や雪だるまづくりも体験できました。
雪が積もらないように、三角形の形をした建
物があること、雪は自分のひざくらいまで積も
ることなど、田尻との違いにも気付きました。

様々な体験を通して、一段と大きく成長することができました。



スキー体験に参加する前、
子どもたちの間では不安そう
な会話が交わされていました
が、スキー体験を終えた子ど
もたちからは「先生、また行
きたいな。」「がんばって滑るこ
とができるようになってうれ
しいよ。」「みんな自信に満ちた
顔で話してくれました。



編集後記

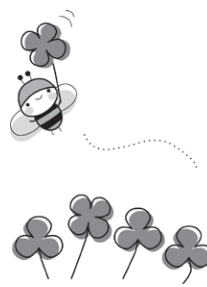
今年度も無事に広報「た
かしま」を発行することが
できました。

一瞬の輝きをカメラに収
めようと一年間たくさん
の学校・地域の行事に参
加してきました。どこに
行っても子どもたちの元
気いっぱいの笑顔があ
り、保護者や地域の皆
様の暖かいまなざし
がありました。

新聞の編集作業では、
企画倒れや原稿集めに
苦労しましたが出来上
がった新聞を手にも
自画自賛!

改めて取材にご協力
頂きました皆様へ深く
感謝致します。本
当にありがとうございました。

広報部一同





6年生に

贈る言葉

“あきらめることは誰にでもあります。
自分で決めたことは最後まで
やり遂げられる”そんな心の人
になってください。いっか大き成長した
みんなと再び会える日を楽しみにして
います。卒業おめでとう。岩本啓悠

高島小のリーダーとして、良いお手本を見せ
てくれてありがとう。やさしくて立派な6
年生でした。
世界はとてまあいいけど、足もとが一番
大事です。ふるさとや家族、友だち
そして自分を大切に、広い世界
へ羽ばたいて下さい。しんどくなったら、
いつでも高島小へ帰って来てね。若林涼子

何をするにしても、できるかでき
ないかという結果が重要なのではなく、
それをする中で自分をどう育てていく
かを常に考えることが大切なのです。
瀬尾春樹

出来ないからやらばいじゃない
出来ないからやれ やるんじやないか
かっ悪くても やてみようよ。
君が思うお 君は強いんだ
坂本真弓

ドもと遠くへ行きたいと願ったたった
一度生まれてきた奇跡は 計り知れない
無限に広がる自分の可能性を信じて。
まだ見ぬ未来へと進んでいって下さい。
嬉しいこと、楽しいことばかりじゃない人生
だけど、もっと、もっとと遠くを目指して、
がんばって下さい。応援してるよ！麻生健子

どんなに辛い事があっても必ず
あなたを助けてくれる仲間
がいます
その仲間を大切にしてください
森下真希子

どっちに
走云んぞと
しめた！
と思え。
池田佳子

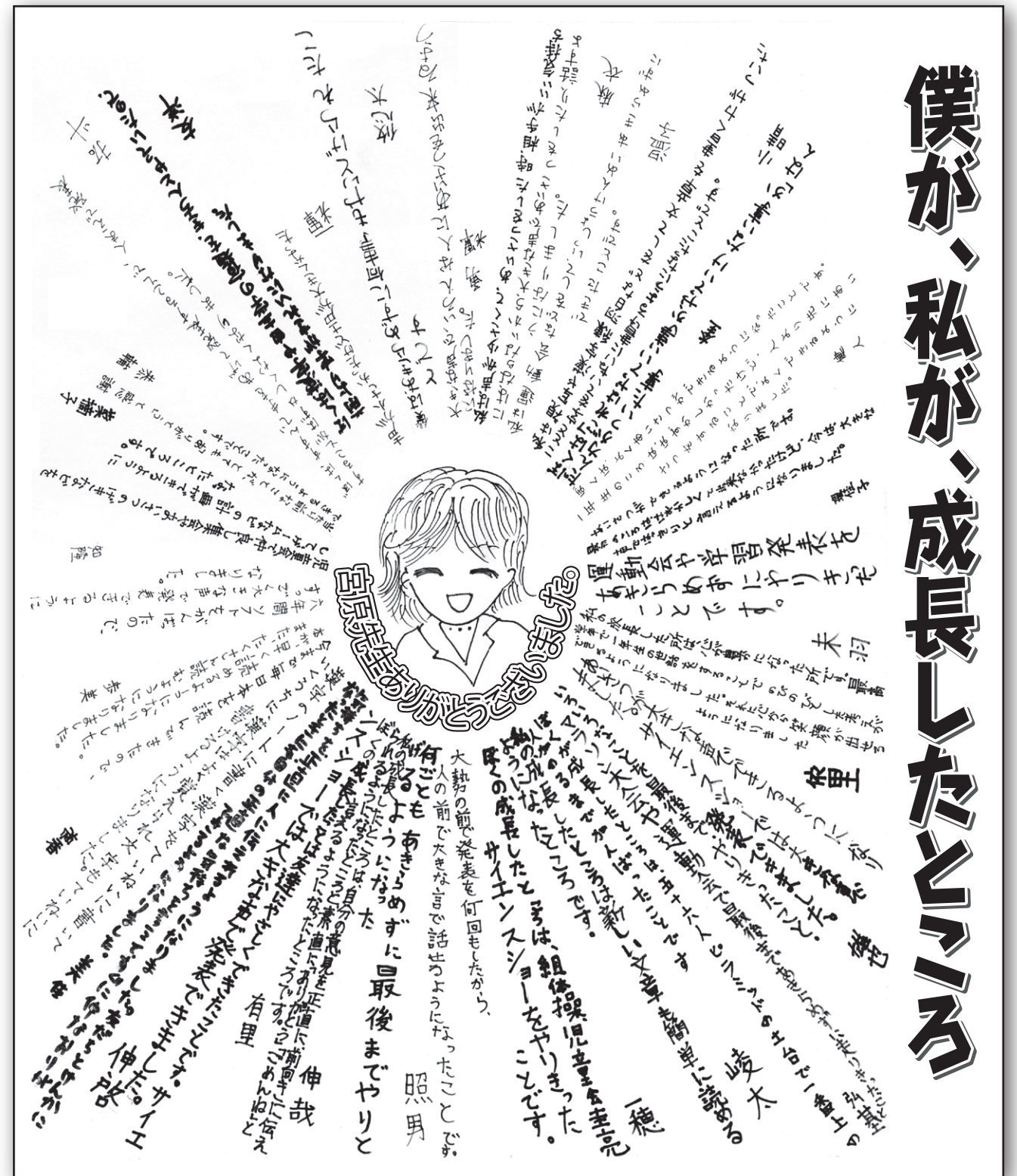
暑い日も 寒い日も下へ下へと
根をのばせ。やがて大きな
花が咲く。
仲間を大切に
株根克之

人生の岐路で何かを決断した時、
その決断が 最良かどうかは
誰も分からない。自分が決断、選択
した道を 努力によって最良にするはず。
夢に向かって GO!
常友久美

“ありがとう”言えないうらい、みんな
の先頭に立って元気張ってくれましたね。
どの思い出を振り返っても、自信に満
ちた6年生の姿が思い出されます。
あなたたちのそばにはたくさんの人々
います。一人を元気づけることも必要だけど、
時には周りの人に頼ることも必要です。
仲間を大切に、そして自分も... 梅野美香

運動会で見せた虹の架け橋、
みんなの心を合わせてがんばる姿は、最高に
かっこよかったです。
これからも絆という虹で 28人の空はつながって
いるはず。いつまでもそんな仲間を大切に
してね。伊崎 優

あなたのドラマの主演は、
あなた自身です。
感動的はドラマにするのか
誰もみはドラマにはなつか
よく考えて、あなは次第に 藤岡高美



僕が、私が、成長したくなる

卒業おめでとう
ございいます
教頭 平岩 透
これまで六年間、楽しかった
ことや頑張ったことなど、いろ
いろなできごとが思い出され
ることでしょう。そんな思い出
を胸に中学校へと羽ばたいて
いくわけですね。
これからさらにたくさんの方
と出会い、たくさんの方のでき
ごとが待ち受けています。し
かし、光り輝く日ばかりでは
ないと思います。雨の日も風の
日もあるでしょう。そんな日も
決して避けては通れません。
困難にぶつかったとき、「自分
はもうだめだ」と思うことも
あるかも知れません。しかし、
長い人生から見れば、そのとき
の失敗は、ほんのささいなこと
に過ぎません。人は、苦難の日
を乗り越えるたびに大きく成
長していきます。
つまり、失敗の数だけ成功
があるのです。だから、決して
弱音を吐かず、人のせいにしな
いで、自分の夢に向かって歩ん
で欲しいと思います。



六年生の
みなさん、
卒業おめでとう
宮原信子
今年が平成二十二年、卒業の
年ですね。漢数字で「二十一」。
これを漢字「二十」に置きかえ
ると「主」という文字になりま
す。
何事にも、主体的に、自主的
に、自分から取り組んでほし
いと願っています。
これからの生き方の中に、こ
の「主」の字の気持ちを持って
努力を続けてください。
努力したことは、すぐには
成果となって表われないかも
しれません。でも、あきらめな
いでください。
主体的に自分から取り組み
努力したことは、決して無駄
ではないでしょう。
必ず、夢の実現につながると
信じています。

4年生

6月14日

バスケットボール & フットサル

保護者と子どもの混合チームでバスケットボールとフットサルを楽しみました。体育館いっぱい子どもたちの元気な声が響き渡りました。どの子も真剣なまなざしでボールを追いかけていました。親子ともに気持ちの良い汗を流すことができました。



保護者と子どもの混合チームでバスケットボールとフットサルを楽しみました。体育館いっぱい子どもたちの元気な声が響き渡りました。どの子も真剣なまなざしでボールを追いかけていました。親子ともに気持ちの良い汗を流すことができました。



5年生

11月

森のカード ホルダー作り

五年のPTCを十一月に行いました。ふれあいランドより講師の方に来ていただき「森のカードホルダー」作りを家庭科室でしました。飾り付けに木の実等カラスプレーも使い、各自アレンジしてすばらしい力作ができました。



6年生

10月25日

時計づくり & ゲーム

文字盤に絵の具を使って絵を描きます。その間、母達は土台の木枠を木工室にて切断します。次に絵の具が乾くの待って、目盛時計針争奪戦です。三回戦目の親子ゲームは、母と風船運びです。照れる男子の姿に親離れしているんだなと成長を感じました。完成した時計はどんな時を刻むでしょう。



3年生

11月15日

ミニピザ作り & ミニゲーム

餃子の皮でミニピザ作りとミニゲームをしました。ホットプレートを使って上手にのしいピザが作れて、親子共々楽しく食べました。伝言ゲームやジャンケンゲームでも盛り上がりしました。



1年生

5月28日

給食試食会 & 親子ゲーム

一年生なので、初めてお会いする保護者の方もいらつやいましたが、和やかな雰囲気の中一緒に楽しく過ごす内に、みんな仲良くなり、とても有意義なPTCでした。

一年生のPTCは、五月二十八日に給食試食会を行いました。子どもたちと一緒にのい給食を食べた後、栄養士の先生から『好ましいおやつを取り方』についてのお話を聞きました。その後、体育館へ場所を移して、いろいろなゲームをして楽しみました。



2年生

6月28日

○×ゲーム & ドッジボール

二年生のPTCは○×ゲームとドッジボールをしました。ドッジボールは、ボール二つ使ったり、王様を決めたり、いろいろな形で楽しみました。親子で奮闘して楽しい時間が過ごせました。笑いあり、涙ありの二年生でした。



おやじの会



PTA副会長
藤井 健司

ペンキ塗り・餅つき大会

今回も、おやじの会でペンキ塗り、恒例行事になりつつある餅つき大会を二月に行いました。

学校の校門と遊具を綺麗にしました。ペンキ塗りは、用意していた刷毛が足らなくなるくらい、子どもたちも楽しんで塗っていました。

た。明るくなった小学校をぜひ見に来てください。ペンキ塗りでお腹が減った後、恒例の餅つき大会です。今回は、二斗程つきま

した。沢山つかなくてはならないので、先生方やおやじ達もきな取りや、出来たての餅を切る作業も初体験してみたいです。

また、あるお父さんがサヨリの一斉干しを作ってくてください。これまた子どもたちに大人気でした。

まだ一度も参加されていないお父さん！

来年は、ぜひ参加してみてください。きっと新しい輪が広がると思います。



第4回 科学研究発表会

2月20日(金)



1年 アサガオのかんさつ
たねってこんなふうになってるんだ



2年 田尻が教えてくれた四季
アンスの実がとれたよ



3年 モンシロチョウの成長
明かりをつつけよう
光をあてよう
明かりのつく仕組みがわかったよ



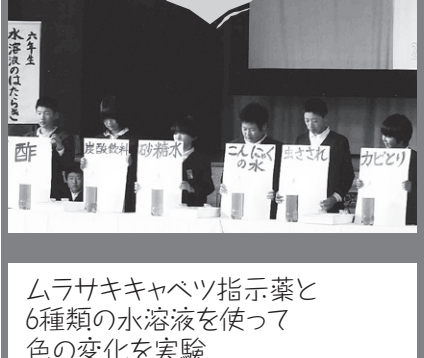
4年 電気のはたらき
もののかさと温度
もののかさと力
空気が押すと縮むんだ



5年 てこのはたらき
バランス!!



6年 水溶液のはたらき
ムラサキキャベツ指示薬と
6種類の水溶液を使って
色の変化を実験



ムラサキキャベツ指示薬と
6種類の水溶液を使って
色の変化を実験

やってみよう!

感熱紙に印刷した文字に、虫さされ薬をぬると文字が消えます。酢をぬると、その文字が浮き出きます。不思議ですね。何故そのようになるのかは、子どもたちに聞いてみてください。

相互扶助の精神で



PTA会長
縄 稚和典

米国のサブプライムローン問題が引き金になり、全世界的に金融不安が襲いかかり、私たち庶民にも身近な問題として、派遣労働者切りや賃金の引き下げなど数多くのことが発生しています。

一九二九年に発生した世界大恐慌の時、政治的にはニューディール政策等恐慌を乗り越える方法が実行されましたが、私達のような庶民は、近所同士では生活を助け合い、企業間や知人同士は仕事を出し合ったりと、相互扶助の精神で不況を乗り切っていたと聞いています。今まさに私達も、相互扶助の精神でお互いに助け合い手を取り合っ

てこの不況を乗り越切りながら、学校教育、家庭教育が不況の為にないがしろにならないよう、皆さんと共にこの難局を乗り切っていきたいと思っています。

過日、日本PTA中国ブロック大会に参加した時、

東海大の小澤教授が子どもたちの健全育成に大切なこととして「朝早く起きること」「食事の時は三品以上とる」「きっちり排便を出す」「遅刻しない」「体育の時間は思いっきり体を動かす」「家庭での勉強は二時間以内で」「早く寝て睡眠時間は七〜八時間とる」をあげ、これらができている子どもは学力も体力も確実に上昇したと話されました。高島小PTAでも、今後は盛んに言われている「早寝早起きあさごはん」+αを重点目標にしていきたいと考えています。

今年度も皆さんのご協力のおかげで無事終えることができました。本当にありがとうございます。PTA本部は今後も皆さんのため、子どもたちのために研修・講演会などを企画してPTA活動を盛り上げていきたいと考えています。来年度も尚一層の参加・ご協力をお願いいたします。